第18講　近代産業と近代文化の発展
PART4 大正・昭和初期の文化

Chapter 1　大正・昭和初期の思想・教育

目標
大正・昭和初期の文化の最大のキーワードは何だろう？
大正・昭和初期の教育の傾向について知ろう。

1　大衆文化

第一次世界大戦終結などによる世界的な民主主義的風潮の中で，
義務教育の徹底と民衆の政治意識の高まりを背景として，
都市部を中心に文化が国民的普及を果たす。女性の進出も著しく，
バスの車掌〔バスガール〕・タイピスト・電話交換手・看護婦・教師などの
〔1　　　　　　　〕や新興の知識階層として**大衆文化**の発展を支えた。
※大都市では都市問題が発生し，都市計画法（1919年）の下に郊外を含む開発が始まった。
※東京と大阪には**地下鉄**が開通。東京に円タク（市内料金1円均一のタクシー），
　各地に乗合自動車〔バス〕が登場。

①衣食住
　男性の洋服着用が一般化し「洋食」が普及。
　電灯が一般家庭に普及し，大都市では水道・ガスの供給事業も本格化。
　※都心部から延びる郊外電車の沿線には，
　　企業や官公庁で月給を得る**俸給生活者**〔サラリーマン〕と
　　主婦からなる新中間層向けの〔2　　　　　　　〕が建てられた。
　　都心では東京駅前の丸ビル〔三菱丸の内ビルヂング〕など，
　　鉄筋コンクリート造のオフィスビルも登場した。
②ラジオ・映画
　東京・大阪・名古屋で〔3　　　　　　　〕開始（1925年）。
　翌1926年，これらの放送局を統合し**日本放送協会**〔NHK〕を設立。
　※日活や松竹などの映画会社が国産映画の製作に乗り出し，
　　無声映画〔サイレント〕から1930年代には**有声映画〔トーキー〕**へ。

③スポーツ

A　ラジオの実況放送の影響もあり学生スポーツが人気

※全国中等学校優勝野球大会（1915年～），

東京六大学野球（1925年～，とくに早慶戦が人気）。

B　第5回ストックホルム大会（1912年）からオリンピックへ参加

※講道館柔道の創始者嘉納治五郎が，

日本人初のIOC〔国際オリンピック委員会〕委員となる。

※その後，アントワープ大会（1920年，初のメダル獲得），アムステルダム大会

（1928年，三段跳び織田幹雄・200 m平泳ぎ鶴田義行が初の金メダル），

ベルリン大会（1936年，200 m平泳ぎ前畑秀子が女子初の金メダル）に参加。

※東京オリンピック（1940年）が決定していたが日中戦争の影響で返上。

2　大正・昭和初期の思想・教育

①**マルクス主義**の研究

A　〔4　　　　　　〕（京都帝国大学教授）

『**貧乏物語**』『自叙伝』などを発表。

河上肇

B　日本資本主義論争

野呂栄太郎らの講座派と猪俣津南雄らの労農派。

②**自由主義教育**の提唱

A　自由教育運動の展開（大正後期～）

子供の持つ可能性・自発性の伸長をはかる，児童中心主義を掲げた新教育運動。

※沢柳政太郎の成城小学校，羽仁もと子の自由学園など。

B　綴方教育運動の展開（昭和初期～）

型にはまった作文教育を改め，

日常生活重視の立場からありのままを作文させる教育が実施された。

※鈴木三重吉の雑誌『**赤い鳥**』などが影響を与える。

③**大学令**（1918年，**原敬内閣**）

九帝大以外にも，単科大学や公立・私立大学の設置が認められた。

まとめ

大正・昭和初期の文化の最大のキーワードは「大衆化」である。

大正・昭和初期には，自由主義教育が広まった。

Chapter 2　大正・昭和初期の文学・ジャーナリズム・芸術

目標
大正・昭和初期の文学の傾向について知ろう。
世界的に知名度を得た代表的な日本人を知ろう。

1　大正・昭和初期の科学

芥川龍之介

①自然科学

［1　　　　　　　　］（黄熱病の研究），

本多光太郎（KS磁石鋼を発明），八木秀次（八木アンテナ）など。

②人文・社会科学

哲学の**西田幾多郎**（京都帝国大学教授『善の研究』）や倫理学の和辻哲郎，

民俗学の［2　　　　　　　　］や南方熊楠，日本史学の**津田左右吉**（早大教授）など。

2　大正・昭和初期の文学・ジャーナリズム

①反自然主義の文学（明治末期～昭和初期）

永井荷風，谷崎潤一郎らの**耽美派**や，**武者小路実篤**，**志賀直哉**，

有島武郎らの**白樺派**が登場。次世代に**芥川龍之介**，菊池寛らの**新思潮派**や横光利一，

川端康成らの**新感覚派**など。

②［3　　　　　　　　　　　　］（大正末期～昭和初期）

雑誌『種蒔く人』創刊により，労働者〔プロレタリアート〕の生活に根差し，

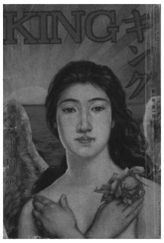
マルクス主義の階級闘争理論に則した作品を描く文学運動が始まる。

※葉山嘉樹『海に生くる人々』，徳永直『太陽のない街』，**小林多喜二『蟹工船』**など。

③その他

大衆文学の中里介山，吉川英治，大佛次郎，直木三十五，江戸川乱歩や，児童文学の宮沢賢治，詩の高村光太郎，萩原朔太郎，短歌の斎藤茂吉など。

④ジャーナリズム→**マスメディア**の発展



『キング』
創刊号の表紙

大正末期には，『大阪朝日新聞』と『東京朝日新聞』，『大阪毎日新聞』と

『東京日日新聞』系列のように，発行部数100万部を超える新聞が現れた。

1919年　総合雑誌『改造』→山本実彦らの改造社

1925年　大衆娯楽雑誌『［4　　　　　　　］』→大日本雄弁会講談社

1926年　**円本**『現代日本文学全集』刊行開始→改造社

3 大正・昭和初期の芸術

①美術・建築

日本画では**竹久夢二『黒船屋』**，上村松園『序の舞』など。

西洋画では**岸田劉生『麗子像』**，**安井曽太郎『金蓉』**，**梅原龍三郎『紫禁城』**など。

彫刻では高村光太郎『手』『鯰』，平櫛田中『転生』『五浦釣人』など。

建築はアメリカ人ライト『旧帝国ホテル』など。

また，田河水泡『のらくろ』などの**漫画**が少年少女の人気を集める。

②演劇

A 新劇運動

島村抱月・松井須磨子らの**芸術座**，小山内薫らの**築地小劇場**など。

B 宝塚少女歌劇団〔宝塚歌劇団〕

箕面有馬電気軌道（のち阪神急行電気鉄道〔阪急〕）の**小林一三**が設立。

※小林は，乗客増加を図るため沿線で住宅地開発を進めるとともに，
遊園地や温泉，女性のみからなる歌劇団などの娯楽施設を経営し，
主要駅の大阪梅田では初の**ターミナルデパート**である阪急百貨店を開業した。

C その他

沢田正二郎らの新国劇，東京の浅草オペラ，大阪の吉本演芸，
榎本健一〔エノケン〕・古川緑波〔ロッパ〕の軽演劇，プロレタリア演劇運動など。

※モボ〔モダンボーイ〕・モガ〔モダンガール〕登場後の
エロ・グロ・ナンセンスの風潮に乗り，喜劇役者が活躍。

③音楽

洋楽の普及がめざましく，新たに民間で創作された童謡が盛んに歌われるようになった。

また，蓄音機と**レコード**の登場・ラジオ放送開始により歌謡曲が流行した（＝流行歌）。

※山田耕筰や近衛秀麿（作曲家・指揮者），**三浦〔柴田〕環**（ソプラノ歌手），
宮城道雄・吉田晴風（新日本音楽），中山晋平・**古賀政男**（作曲家）。

まとめ

大正・昭和初期の文学は，反自然主義の各派が活躍した。
三浦環は『蝶々夫人』などで世界的に知られるオペラ歌手となった。

第18講 PART 4 確認問題

1 大正・昭和初期に登場したものとして**あてはまらないもの**はどれか。

① ラジオ放送　② テレビ放送
③ 有声映画　④ 乗合自動車〔バス〕

2 大正・昭和初期に建てられた新中間層向けの住宅はどれか。

① 近代住宅　② 洋風住宅
③ モダン住宅　④ 文化住宅

3 マルクス主義を研究し，『貧乏物語』を著したのはだれか。

① 沢柳政太郎　② 鈴木三重吉
③ 河上肇　④ 羽仁もと子

4 大学令を出した内閣はどれか。

① 加藤高明内閣　② 高橋是清内閣
③ 原敬内閣　④ 寺内正毅内閣

5 『善の研究』を著した京大教授はだれか。

① 津田左右吉　② 柳田国男
③ 和辻哲郎　④ 西田幾多郎

6 反自然主義の文学のうち，菊池寛らが属するのはどれか。

① 新感覚派　② 新思潮派
③ 白樺派　④ 耽美派

7 西洋画の『麗子像』を描いたのはだれか。

① 岸田劉生　② 梅原龍三郎
③ 竹久夢二　④ 安井曽太郎

8 大正・昭和初期に作曲家として活躍したのはだれか。

① 古賀政男　② 西条八十
③ 三浦〔柴田〕環　④ 滝廉太郎

第 18 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　テレビ放送が開始されたのは，第二次世界大戦後の 1953 年。

2 解答：④　新中間層とは，企業や官公庁で月給を得る**俸給生活者**〔サラリーマン〕と主婦からなる階層のことで，文化住宅は都心部から延びる郊外電車の沿線に建てられた。

3 解答：③　①の沢柳政太郎は成城小学校，④の羽仁もと子は自由学園を設立した。②の鈴木三重吉は児童雑誌『**赤い鳥**』を創刊した。

4 解答：③　**大学令**により，九帝大以外にも，単科大学や公立・私立大学の設置が認められた。

5 解答：④　①の**津田左右吉**は日本古代史を科学的に解明した早大教授。②の**柳田国男**は民俗学，③の和辻哲郎は和辻倫理学を確立した。

6 解答：②　①の**新感覚派**には川端康成，③の**白樺派**には武者小路実篤，志賀直哉，有島武郎ら，④の**耽美派**には永井荷風，谷崎潤一郎らがいる。

7 解答：①　②の**梅原龍三郎**は『紫禁城』，③の**竹久夢二**は日本画家で『黒船屋』，④の**安井曽太郎**は『金蓉』が代表作。

8 解答：①　②の西条八十は作詞家，③の**三浦〔柴田〕環**はソプラノ歌手。④の滝廉太郎は明治時代に活躍した作曲家。